

# 都民生涯スポーツ大会 水泳競技 追加要項

## 1 競技について

- (1) 本競技会は2022年度（一社）日本マスターズ協会競技規則に則り実施する。  
水着に関してはマスターズ協会（国内規定に準ずる）
  - (2) 競技は、すべてタイムレース決勝とし、タイムスケジュールとおりに行う。
  - (3) 競技を棄権する場合の棄権届の提出は不要とする。  
※招集所での点呼で出席を確認できない選手は棄権として取り扱う。
  - (4) スタートはオーバー・ザ・トップ方式で行う。横退水を可とする。
  - (5) 背泳ぎ競技ではバックストロークレッジを使用する。  
※調整は各自で行い使用する
  - (6) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
  - (7) 水着および身体へのテーピングは禁止する。ただし治療目的の場合は審判長の許可を得ること。
  - (8) リレーに出場する団体はリレーオーダー用紙を指定の時刻までにコンピュータ室まで提出すること。なお、指定時刻までに提出されない場合は棄権として取り扱う。
    - ・オーダー用紙提出後のメンバー変更は認めない。
- 【リレーオーダー提出締め切り時刻】
- ・混合メドレーリレー 10時45分
  - ・フリーリレー 12時30分
  - ・メドレーリレー 14時45分

## 2 招集について

- (1) 招集は電光掲示および通告で集合を指示する。指示の前に招集所への移動は密集・密接を避けるため控えること。
- (2) 招集所では、マスクを着用し会話は控えること。
- (3) 自身が出場する組とレーンを確認し招集所へ集まること。
- (4) 招集所へ大きな荷物・貴重品を持ち込まないこと。
- (5) 招集所の場所と順路は、別紙「会場図」を参照すること。

## 3 表彰について

- (1) 本大会において表彰は行わない。
- (2) 賞状は後日郵送する。

#### 4 入場について

- (1) 会場への入場は。8時30分を予定する。
- (2) 本大会は監督1名・選手男女、各30名を最大とし参加選手の家族・一般観戦者の入場は認めず、無観客で実施する。
- (3) 参加選手に介助者の付き添いが必要な場合（HPより介助者入場申請書をダウンロードし必要事項を記入し当日受付に提出する。（ADカードを発行する）

#### 5 健康管理表について

- (1) 本大会会場への入場には専用の団体用として登録団体健康確認票（兼誓約書）個人用として健康管理表兼参加同意書の提出が必要です。  
未提出の団体・選手は入場をお断りし、競技への出場を認めない場合があるので注意すること。
  - ① 健康管理表兼参加同意書 様式A-05
    - ・記入漏れが無いか事前に確認し手元に用意しゲートを通す。
  - ② ADカードに参加種目番号を記入しておくこと
    - ・選手・監督用ADカードはHPよりダウンロードして使用すること。
  - ③ 検温をして体調などに問題が無いと判断した場合、ADカードに入場許可印を押す。館内ではホルダーに入れて首から下げて行動をする。
  - ④ 登録団体用健康確認票（兼誓約書）書式T-03
    - ・各団体1部を入場時に受付に提出すること。
    - ・未提出の団体選手は競技会に参加できない。
  - ⑤ 体調に不安を感じる選手に対しては救護担当者に判断を委ね参加・不参加の判断をする。

#### 6 控場所について

- (1) スタンド最前列は危険防止のため使用禁止とする。
- (2) 控え場所はスタンド座席のみとする。赤テープが貼られている座席への着席は禁止する（荷物置場としての使用は可とする）
- (3) 通行禁止・立入禁止エリアへの立入りは禁止する。
- (4) 敷物・テント類は水泳場敷地内いかなる場所への設置・使用は禁止する。
- (5) トレーナズベット等の設置使用は禁止する。

#### 7 更衣室使用について

- (1) 参加者の更衣はメインプール更衣室のみとしウッドデッキ・スタンドでの行為は禁止する。

- (2) 更衣室内のロッカーの使用は禁止する。
- (3) 荷物のロッカー内への放置禁止し・各団体に責任を持ちスタンドにて保管する。
- (4) 更衣室内の扇風機（サーキュレーター）は喚起のために調整済みのため、向きの変更、移動をしないこと。

## 8 プール使用について

- (1) 練習時混雑状況により使用目的を変更する場合がありますので、役員の指示に従うこと。
- (2) ホイッスル・電子ホイッスルの使用を禁止する。
- (3) ロープ類・パドル類の使用は禁止する。
- (4) メインプールA面の使用は9時40分までとする。
  - ・B面は常時使用可とする。
- (5) 公式スタート練習をA面全レーンで9時10分～9時40分でおこなう。

## 9 監督者会議について

監督者会議は行わない。

## 10 感染症拡大予防について

- (1) 東京都と区別水泳大会ガイドラインを熟読の上、厳守すること。
- (2) ガイドラインに従はない場合、係の指示に従はない場合は退場処分とする。
- (3) 大会会場のみならず、往復の移動においても感染症予防に務めること。

## 11 会場内での食事について

会場内で食事をする場合は、感染症予防対策を十分に行うこととし、以下の注意事項を厳守する。

- ① 食事中は会話をしないこと。
- ② 十分な対人距離を確保すること（2 m以上）
- ③ 他者と食べ物の取り分けをしないこと。

## 12 プログラム

- ・参加団体に1部配布する。販売は行わない。
- ・スタートリストはホームページで確認すること。

## 13 競技結果（速報）について

- ・競技結果はプログラム番号ごとに速やかにインターネットに公開する。

⇒ <http://tokyo-swim.org>

#### 1 4 その他

- ・ペットボトル、水筒などは専用のものを使用し、他者と共有しないこと。
- ・瓶類、缶類での飲み物はプールサイドに持ち込まないこと。
- ・プールサイドは綺麗な室内履きに関り使用を認める。
- ・プールサイドに必要以上の荷物を持ち込まない。
- ・忘れ物は退場受付にて保管する。競技終了後、破棄する。
- ・貴重品は各団体監督（監督・責任者）の責任において管理すること。
- ・事故、怪我の無いよう各団体において十分練習を積み注意すること。
- ・会場内の設備、備品等を破損した場合は所属区市町村の責任において弁償する。
- ・水泳場前や路上駐車・停車は近隣住民からのクレームが多く入るため禁止する。  
（悪質な場合は、警察と連携し対応する）

#### 1 5 大会実行委員会

公益財団法人 東京都水泳協会

03 - 5422 - 6147（平日 10時～17時）